



道可隆信・法印鎮信

# 西海の覇王

著者 **和田隆**

戦国時代、西海の豪族から大名になった平戸松浦家の二十五代当主道可隆信と二十六代当主法印鎮信。その父子には、敵対する宗家松浦や大村純忠との熾烈な抗争、南蛮貿易やキリスト教をめぐる領内の相克、父子の葛藤など多くの苦悩があった。過酷な時代を生き抜いて大名となった戦国武将父子。それを支える人々の献身と悲哀を描いた歴史小説。

B6判／308ページ／並製本

定価 **1,400**円(税抜)

ISBN978-4-902863-64-2

発行所 芸文堂

**お求めは書店または芸文堂へ**

佐世保市山祇町19-13 TEL 0956-31-5656